

平成19年2月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成18年12月22日

上場会社名 株式会社しまむら 上場取引所 東京証券取引所 市場第一部
 コード番号 8227 本社所在地 埼玉県
 (URL <http://www.shimamura.gr.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 野中正人
 問合せ先責任者 役職名 企画室長 鈴木栄一 TEL:(048)652-2111

1. 四半期業績の概況と作成等に係る事項

会計処理の方法における簡単な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上基準は法定実効税率を基本とした年間予測税率によって計算しております。
 金額が僅少なものにつきましては、一部簡便な手続を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の変更の有無 : 無
 連結範囲及び持分法の適用の異動状況 : 無

2. 平成19年2月期 第3四半期の業績概況（平成18年2月21日～平成18年11月20日）

(1)経営成績（連結）の進捗状況 (記載金額は、百万円未満を切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期 第3四半期	286,348	8.1	24,719	7.0	24,966	6.1
18年2月期 第3四半期	264,678	12.2	23,099	36.6	23,515	40.4
(参考)18年2月期実績	361,989	11.3	29,918	26.3	30,849	28.4

	当期(四半期)純利益		1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19年2月期 第3四半期	13,890	4.8	380	05	-	-
18年2月期 第3四半期	13,251	45.5	362	55	-	-
(参考)18年2月期実績	17,379	36.3	473	09	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

【経営成績（連結）の進捗状況における定性的情報等】

当第3四半期までの経済環境は、幅広く拡大する国内企業の好業績を背景に設備投資の増加傾向が続き、加えて円安の追い風を受けて輸出も堅調を維持し、また春先に不安視された金利情勢も安定して、国内景気はこの11月で戦後最長と言われた“いざなぎ景気”を超え、依然として緩やかな景気拡大が続いております。その一方、未だ個人所得はあまり伸びず、一般的に個人消費は低調に推移しております。

需要動向を大きく左右する当期の天候は全体的に恵まれず、第3四半期においても全国的に晴れた日が続いたものの特に10月の平均気温は異常に高く、秋・冬物衣料の販売においては厳しい環境となりました。

このような状況の中で、当社グループは引き続き積極的な出店と営業の改善を進め、第3四半期までに78店舗を開設し、総店舗数は1,329店舗となりました。

主力のしまむら業態では、引き続きファッション・トレンドの提案とコーディネートを意識した陳列・演出力のレベルアップに注力するとともに、商品の品質向上にも努めてまいりました。

新規に42店舗を開設し、単業態で1,000店舗を超え、1,005店舗と業容を拡大する一方で、既存店舗の建替えを7店舗で行い、加えて旧型店舗の大規模改装を98店舗で実施し、最新の店舗形式にすることで活性化を図ってまいりました。

結果として、既存店売上高は前年対比102.1%、全店売上高は同106.6%、客数は同104.5%と順調に業績を伸ばすことができました。

ベビー・子供用品を扱う**パースデイ**事業部門は、新規に3店舗を開設して71店舗となりました。この事業部門の全店舗の売上高は前年対比120.3%となりました。

女性のファッション雑貨を扱う**シャンブル**事業部門は、新規に10店舗を開設して50店舗となり、全店舗の売上高は前年対比141.1%となりました。

10～20代の女性を主たる顧客層としたカジュアルシューズを扱う**ディパロ**事業部門は、しまむらグループ内の売場で5店舗、フリースタANDINGで1店舗の合計6店舗で継続して研究を進めております。

若者向け業態の子会社**アベイル**は、新規に19店舗を開設して171店舗となりました。

来店客数の拡大と商品力の再構築を目指した低価格政策は継続する一方で、当中間期までの低値入率政策は変更して業績の改善を推し進めましたが、冬物重衣料の動き始める10月から11月の高い気温に影響されて、苦戦を強いられました。結果として、既存店売上高は前年対比101.8%、全店売上高は同115.3%、客数は同121.2%となりました。

台湾で事業展開する子会社の**思夢樂**は、当第3四半期までに2店舗を退店し、新規に1店舗を開設しました。この結果総店舗数は26店舗となり、売上高前年対比で、105.8%（NT\$ベース）となりました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上高286,348百万円（前年同期比108.1%）、営業利益24,719百万円（同107.0%）、経常利益24,966百万円（同106.1%）となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期 第3四半期	206,025	135,680	65.6	3,696	17
18年2月期 第3四半期	197,006	122,247	61.8	3,329	03
(参考)18年2月期実績	191,858	125,557	65.4	3,432	89

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ、14,166百万円増加し、206,025百万円となりました。たな卸資産、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末と比べ、それぞれ増加しておりますが、これは季節要因による変動です。また、負債は4,657百万円増加し、70,345百万円となりました。

株主資本は、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金の増加により6,829百万円増え、132,386百万円となりました。

【参考】

平成19年2月期の連結業績予想 (平成18年2月21日～平成19年2月20日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年2月期	390,000	34,402	35,040	19,380

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 527円81銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成19年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表（平成18年10月4日付け）いたしました業績予想に変更はありません。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【添付資料】

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

科 目	期 別		当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)		(参考) 平成18年2月期 (平成18年2月20日現在)	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)		
(資産の部)								
流動資産								
1. 現金及び預金	22,471		28,121		27,611			
2. 受取手形及び売掛金	456		340		417			
3. たな卸資産	34,761		30,968		24,919			
4. 繰延税金資産	1,357		1,117		1,357			
5. その他の	1,807		1,358		748			
流動資産合計	60,854	29.5	61,906	31.4	55,053	28.7		
固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	52,907		48,804		51,038			
(2) 土地	27,566		25,303		26,886			
(3) その他の	7,613		4,875		2,938			
有形固定資産合計	88,087	42.8	78,983	40.1	80,863	42.1		
2. 無形固定資産	974	0.5	941	0.5	957	0.5		
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	7,554		8,767		8,512			
(2) 繰延税金資産	147		280		295			
(3) 差入保証金	43,311		42,013		42,387			
(4) その他の	5,263		4,332		3,961			
(5) 貸倒引当金	168		218		173			
投資その他の資産合計	56,107	27.2	55,175	28.0	54,983	28.7		
固定資産合計	145,170	70.5	135,100	68.6	136,804	71.3		
資産合計	206,025	100.0	197,006	100.0	191,858	100.0		
(負債の部)								
流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	32,245		31,207		20,325			
2. 一年以内償還予定社債	-		5,000		5,000			
3. 短期借入金	4,000		4,000		4,000			
4. 未払法人税等	3,699		4,249		8,307			
5. 賞与引当金	2,904		2,500		1,272			
6. その他の	6,619		6,893		6,728			
流動負債合計	49,468	24.0	53,849	27.3	45,634	23.8		
固定負債								
1. 長期借入金	17,000		16,000		16,000			
2. 繰延税金負債	1,330		2,532		1,652			
3. 退職給付引当金	1,089		989		989			
4. 役員退任慰労引当金	797		738		747			
5. 定時社員退職功労引当金	351		288		317			
6. その他の	307		359		346			
固定負債合計	20,877	10.1	20,909	10.6	20,053	10.5		
負債合計	70,345	34.1	74,758	37.9	65,687	34.3		

期 別 科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)		(参考) 平成18年2月期 (平成18年2月20日現在)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(少数株主持分) 少数株主持分	-		571	0.3	613	0.3
(資本の部)						
資 本 金	-		17,086	8.7	17,086	8.9
資 本 剰 余 金	-		16,808	8.5	16,808	8.8
利 益 剰 余 金	-		84,302	42.8	88,430	46.1
その他有価証券評価差額金	-		3,683	1.8	3,531	1.8
為替換算調整勘定	-		73	0.0	154	0.1
自 己 株 式	-		131	0.0	144	0.1
資 本 合 計	-		121,676	61.8	125,557	65.4
負債,少数株主持分及び資本合計	-		197,006	100.0	191,858	100.0
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資 本 金	17,086	8.3	-	-	-	-
2. 資 本 剰 余 金	16,808	8.2	-	-	-	-
3. 利 益 剰 余 金	98,650	47.9	-	-	-	-
4. 自 己 株 式	158	0.1	-	-	-	-
株 主 資 本 合 計	132,386	64.3	-	-	-	-
評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	2,788	1.3	-	-	-	-
2. 為替換算調整勘定	87	0.0	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	2,701	1.3	-	-	-	-
少 数 株 主 持 分	592	0.3	-	-	-	-
純 資 産 合 計	135,680	65.9	-	-	-	-
負 債 純 資 産 合 計	206,025	100.0	-	-	-	-

2. (要約) 第3四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)		(参考) 平成18年2月期 (平成18年2月20日現在)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
売上高	286,348	100.0	264,678	100.0	361,989	100.0
売上原価	197,682	69.0	182,526	69.0	250,881	69.3
売上総利益	88,665	31.0	82,152	31.0	111,107	30.7
営業収入	674	0.2	657	0.3	947	0.3
営業総利益	89,340	31.2	82,809	31.3	112,054	31.0
販売費及び一般管理費	64,621	22.6	59,710	22.6	82,135	22.7
営業利益	24,719	8.6	23,099	8.7	29,918	8.3
営業外収益	664	0.2	653	0.3	1,287	0.3
営業外費用	417	0.1	237	0.1	357	0.1
経常利益	24,966	8.7	23,515	8.9	30,849	8.5
特別利益	205	0.1	124	0.0	141	0.0
特別損失	882	0.3	382	0.1	545	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	24,289	8.5	23,257	8.8	30,446	8.4
法人税、住民税及び事業税	10,406	3.6	9,954	3.8	12,972	3.6
少数株主損益	7	0.0	50	0.0	93	0.0
四半期(当期)純利益	13,890	4.9	13,251	5.0	17,379	4.8